

【脈診臨床研修会年間カリキュラム】

基礎科 [12 : 00 ~ 17 : 00]	
10月 ①	<ul style="list-style-type: none"> ・ 脈診の基礎 ・ 証をどのように決めるのか（六部定位脈診、主証の決定、相生相剋） ・ 平脈について
10月 ②	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主証で使用する要穴と補法のテクニック ・ 客証で使用する要穴と瀉法のテクニック
11月 ①	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本治、標治、局所の治療法（脈診に局所治療をどのように併せていくか）
11月 ②	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経絡病証、臓腑病証（急性、慢性の病証のたて方） ・ 脈状入門（平脈と病脈の脈状の違いについて）
12月 ①	<ul style="list-style-type: none"> ・ 虚脈（疲労による気血の不足を示す脈状） ・ 沈脈（気の巡りが滞り、冷えが生じたときの脈状）
12月 ②	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浮脈（風邪を引いたかも？体表から外邪が侵入したサイン） ・ 瀦脈（出血時にみられる脈状について）
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遅脈、数脈（冷えと熱を現す脈状の違い） ・ 実脈、滑脈（気血の巡りの滞りがもたらす脈状の特徴と身体への影響）
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 臓腑病証の治療テクニック（慢性の病、難病など）
備考	<p>※講義は全て動画配信となります。質疑応答は。実技の日に行います。</p> <p>※実技は六部定位脈診→脈状診（個人の技術レベルに合わせて進行します）</p> <p>※講義内容は、変更する場合があります。</p>